

市町村指定文化財取材票 <表>

取材日	2023年	7月	16日	(記入者) 本井良明	
取材参加者	石井	井本	西田	三谷	宮本
	本井	山口	渡辺		
取材対象先	奈良市：松本家住宅				

所在地	奈良市茗荷町1181				
所有者(取材 対応者)名	個人所有：***氏 (個人情報守秘)		連絡先 *** **		
			PCアドレス ***		
取材申込	申込先・行政名など：***氏				
市町村 指定文化財	彫刻 軀	名称(指定年月日)			
	建造物 1棟	松本家住宅 附 願書1枚 板絵図1枚 2002(平成14)年3月4日指定			
文化財指定 理由	松本家住宅は建築時の史料(願書・板絵図)により1863(文久3)年に建てられたことが分かる。大規模で上質な大和棟の建物で、近世末の庄屋層の民家の姿をよく伝えている。また、この建物で1873(明治6)年頃から大正の頃まで郵便事務が行われ、現在も窓口とカウンターが残っている。近代郵便制度黎明期の郵便取扱所の様子を伝えている点でも貴重な建物である。				

文化財の状況

	設備・対策・点検・通知方法など	記入者の感想
防火対策	消火器は母屋や玄関口、離れなどの各所に備えて付けている。火災警報器は熱を感知すると警報音を出すもので必要な箇所に設置済である。有事の際は家人が消防署に連絡し、消防署が地元消防団とが連携して消火にあたる。警報器等の点検は年2回実施。避雷針は設置済。	家族も住んでいるので有事の対応等について心強いものを感じる。昔から住民同士の繋がりがあがる地区であり、消防団をはじめ共同で対応するなど連携の大切さを感じた。
獣害対策	被害の有無、対策など 周辺では、鹿、猿、あらいぐま等がよく出没するが、目立った建物への被害はない。	特になし。
保存～継承 へ 苦労と 今後の課題 と対策	松本家住宅の屋根は切妻造の大和棟で主屋部分の西側は茅葺(現在背面側は銅板で覆う)と下屋部分の屋根瓦が組み合わせられている。茅葺の屋根は2021(令和3)年に葺き替えたが、材料の茅が付近にはなく青森から調達して、費用の補助も受けて行った。今後、材料(茅)の調達と費用が課題。部屋の掃除や庭の除草等は***氏自ら行っており日常的な維持管理においてもご苦労をされている。	

取材を終えて感じた文化財保護状況と今後の課題(修復、維持、管理、環境など)

現在の所有者***氏は、1873(明治6)年の開業時の郵便取扱人(初代郵便局長)の松本甚内氏から数えて6代目に当たる。松本家代々の方々が建物を守っていくという強い気持ちを持って受け継いでこられたのだろうと思い、そのおかげで現在も良好な保存状況が保たれていることに敬意を表す。1998(平成10)年に上手奥3室を新建材で改装するなど改修工事が行われ、現在も生活の場として維持され保存状況は良好である。数十年経てば茅の葺き替えも必要(2021(令和3)年の前は1996(平成8)年に葺き替え)となり課題・ご苦労はあると思うが、引き続き守り続けていただきたいと願うばかりである。

市町村指定文化財取材票 《裏》

取材日	2023年	7月	16日	(記入者) 本井良明	
取材参加者	石井	井本	西田	三谷	宮本
	本井	山口	渡辺		
取材対象先	奈良市：松本家住宅				

※ 写真撮影許可済

文化財指定名 松本家住宅

文化財：松本家住宅（主屋）（正面写真）

文化財：切妻造の大和棟（角度を変えて）



居室部

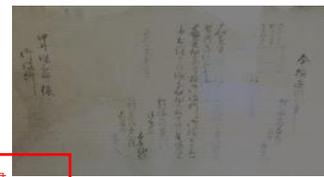
附指定：願書・板絵図



郵便取扱窓口



玄関から中之間、上之間



願書



上之間



上之間の床の間・違棚



板絵図

文化財の由緒などを記入

文化財や地域の歴史や特徴を記入

松本家住宅は奈良市田原地区にあり、敷地南面は伊勢街道に接し、東側の小道に面して門屋を構え、敷地ほぼ中央に主屋が南面に建つ。桁行20.8m、梁間9.4m、切妻造段違の茅（背面銅板）及び棧瓦葺の建物である。主屋の建造の際の「願書」と「板絵図」があり、「奉願造作之事」と題する「願書」には「文久三年亥年二月」の記が、また柱の場所等を記した設計図の「板絵図」には「文久三年亥年三月拾九日」の記があり、どちらも松本家住宅に関連する資料として附(ついたり)指定されている。

松本家は江戸時代に茗荷村の庄屋を務め、伊賀上野の藤堂藩から無足人(むそくにん)という侍に準ずる身分を与えられ苗字・帯刀が許されていた。1873(明治6)年に郵便取扱人(初代郵便局長)になった松本甚内氏は茶業も営み、1881(明治14)年の内国勸業博覧会に煎茶を出品し受賞するなど田原の茶業振興にも功績を残した。現在も敷地内に茶工場1棟が残る。松本家は1957(昭和32)年まで敷地内の建物で郵便業務を行い、現在は6代目の***氏が所有・管理している。広い敷地には主屋、門屋、土蔵などがあり、屋敷構えが良く維持されている。